

機械器具設置工事業における切れ・こすれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	14~15	工場内でサンダーにて研削作業をしていた時、研削箇所以外のところに接触し、サンダーが跳ね返り左脚膝の内側にサンダーの砥石が当たり切れた。	53	1~9
2	9~10	冷凍機ポンプ室内の制御盤の前で配線確認の際しゃがんだ時、足元にあった伸縮性の作業用工具バケツ下部にあった鋼鉄用ハサミが刃を上向きに保管されており左足脛脛内側に刺さる。	29	1~9
4	9~10	ボイラーの取替工事現場で、古い配管（鉄管）をハンドグラインダーで切断していたところ、グラインダーの刃（直径10cm）がはねて左腕と左足太もも部分に当たり胴部を負傷した。	57	1~9
6	12~13	エアコン取り替え工事現場にて、室外機の配管切り込みの際、右手に持ったカッターナイフで、誤って左手中指の内側を切り負傷した。	22	1~9
7	13~14	皮剥き機（おろし機の大型機械）で皮を剥いたカスが、刃とローラーに挟まっていたので、それを取るために右手を刃の所に置いていたため、右手の手の平の皮がめくれた。	36	1~9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)